

会 議 録

1 会議名

平成26年度第1回安塚区地域協議会

2 議題（公開・非公開の別）

1 協 議（公開）

- (1) 平成26年度上越市地域活動支援事業（安塚区）の審査について
- (2) 安塚区地域協議会としての審議内容について

2 報 告（公開）

- (1) 平成26年度 安塚区における主な事業について
- (2) 避難所の見直しについて
- (3) 緊急消雪促進対策事業の取組みについて
- (4) 総務常任委員会所管事務調査について
- (5) 地域協議会だよりの発行について

3 その他（公開）

3 開催日時

平成26年4月28日（月）午後1時30分から午後2時45分まで

4 開催場所

安塚区総合事務所3階301会議室

5 傍聴人の数

0人

6 非公開の理由

—

7 出席した者（傍聴人を除く。）氏名（敬称略）

- ・ 委 員：外立軍一郎、數井憲一、石野敏行、岡秀實、小松光代、中島勝義、
長谷川直樹、丸山辰五郎、山岸重正、和栗喜栄、和栗昌夫
- ・ 木田庁舎：市川自治・地域振興課連携調整室長、自治・地域振興課連携調整室柳澤主任
- ・ 浦川原区総合事務所：春日産業グループ長、竹内建設グループ長
- ・ 事務局：蓑輪所長、佐藤次長、西山市民生活・福祉グループ長、武江班長、

高橋主任（以下グループ長はG長と表記）

8 発言の内容

【佐藤次長】

本日の出席人員は11人です。池田三委員が欠席です。上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席がありますので、会議が成立することを報告します。

ただいまから平成26年度第1回安塚区地域協議会を開催いたします。

はじめに、外立会長からご挨拶をお願いします。

【外立会長】

大変ご苦労さまでございます。年度も変わりまして、4月ということでございます。

改めて地域協議会と地域がどのように繋がっていくかということ、皆様からこれからもご協議いただいて、より良い地域協議会にしていきたいと思いますので、よろしくをお願いします。

また行政の方々も顔ぶれが変わりましたが、相変わらずよろしくお願ひしたいと思ひます。

【佐藤次長】

ありがとうございました。

本日の会議録の確認については、内規によりまして会長さんをお願いいたします。

審議に入ります前に、連携調整室の市川室長と柳澤主任が参っておりますので、ここでご挨拶をさせていただきます。

【市川室長】

皆さん、お疲れ様でございます。今ほどご紹介にあずかりました自治・地域振興課連携調整室の市川です。それと同席しております柳澤主任でございます。よろしくお願ひします。

私も4月に連携調整室に着任したところです。前の所属は共生まちづくり課の副課長をしておりました。私は合併前上越市の出身であります。

連携調整室では、昨年度試行しました産業建設グループの集約について、検証、課題の抽出、会議の協議ということで、産業建設グループの集約について務めさせていただいた部署であります。その前提といたしましては、木田庁舎と総合事務所、あるいは13区の総合事務所間の連絡調整という機能を担わせていただいているところで

あります。引き続きこの産業建設グループの集約が本格実施となりましたが、今年度も組織内でこの連携調整室を設置させていただくということ、まずもって報告させていただきます。

今日のご挨拶ということで参ったわけですが、まず皆さんにこの場をおかりしてお伝え申し上げ、御礼申し上げたいことは、繰り返しになりますが、昨年度においては産業建設グループの集約について、地域の方々からお声をいただくということで、地域協議会の皆様には複数回にわたり、いろいろなご意見を伺ってまいりました。いろいろなご不満もありましたでしょうし、ご質問、ご提案、それから時には厳しいご意見をいただいた訳であります。私ども昨年1年をとおしまして、皆様から地域の声を頂戴するなかで、本格実施に向かうことができたということで感謝申し上げる次第でございます。この場をお借りして改めて御礼申し上げます。ありがとうございました。

さて、繰り返しになりますが、この4月から産業建設グループ集約の本格実施ということになりましたが、皆様からいただきました貴重なご意見を裏切ることなく、引き続き円滑なサービス、迅速なサービス、更なるサービスの向上ということを図ってまいりたいために、連携調整室が中心となりまして、点検と改善を行ってまいりたいと考えておりますので、よろしくお願ひしたいと思ひます。

今後、地域協議会の皆様におかれましては様々な立場があろうかと思ひますが、その中で、お気づきの点がありましたら、どうか総合事務所をとおして、ご意見を頂戴できればと考えております。

そんなことをお願ひしながら、ご挨拶とさせていただきます。今年度もよろしくお願ひいたします。

今日は、ありがとうございました。

【佐藤次長】

地域連携室の職員は所用がありますので、ここで退席させていただきます。

それでは、条例第8条第1項の規定により外立会長から議長を務めていただきたいと存じます。よろしくお願ひいたします。

【外立会長】

それでは協議に入らせていただきます。

(1) 平成26年度上越市地域活動支援事業(安塚区)の審査についてであります。先般皆様から意見交換をいただいておりますが、家に帰って考えを改めた方もい

らっしゃると思いますし、欠席された方もいらっしゃいますので、提案事業の1番から5番までをまたご協議いただいて、より良いものにしたいと思いますので、ご協力をよろしくお願いいたします。

提案事業1番の「安塚 jr アルペンスキークラブ育成事業及びレルヒカップ大会運営事業」について、他にご意見があればお願いします。

少子高齢化ということで、なかなかクラブの会費を現状として使うには、少し足りないということでもあります。その中で突出した選手も出ていますし、別の大会に行くと、優勝する選手も出ています。そのようなことで、スキークラブといたしましては、これだけの予算を毎年提案しているのではないかと私は感じているところではありますが、どうでしょうか。

よろしいでしょうか。

【委員】

(「はい」の声多数)

【外立会長】

提案事業2番ですが、船倉町内会の「船倉町内会のコミュニティ活性化と安全と安心を守る事業」。すばらしい名前が出てきておりますが、これもご協議いただいておりますが、他に意見はありませんか。

この間は、冷蔵庫は外しても仕方がないのではないかとということになりました。

ということですが、先回欠席された中島委員と小松委員。この提案内容から冷蔵庫を外して提案事業を採択しようではないかということなんですが。

【小松委員】

お願いします。

【外立会長】

よろしいですか。

【委員】

(「はい」の声多数)

【外立会長】

つづきまして、「ジュニアクロスカントリースキー選手育成のための環境整備事業」について、皆さんの意見をお願いします。

ご協議いただきましたが、夏場の練習も必要かと思われれます。滑り下りるのも走っていくのも一緒だということで、よろしいでしょうか。

【委員】

（「はい」の声多数）

【外立会長】

提案事業4番の区内イベントに伴うにぎわい促進事業です。安塚区配分額の3分の1近い金額が出ておりますが。

【長谷川委員】

複数社の見積もりは取らないのですか。

この見積もりでいくのですか。金額が大きいので。

【蓑輪所長】

見積もりについては、実施段階で3社とか何社かの見積もりを取って実施します。おそらく、ほかの事業も共通していると思いますが、今は予算の確保という段階の申請だと思います。実施段階で、再度何社かの見積もりを取っていただいて、事業費が下がる場合もありますので、それについて事務局からそれぞれ実施団体に連絡を取ってまいりたいと考えております。よろしくお願いします。

【外立会長】

いくら以上で複数社の見積もりが必要だとか、内規はありますか。市役所内や総合事務所内での。

【蓑輪所長】

一般的には10万円以上のものは複数社の見積もりを取るという形になっております。今回の提案の中身について、複数社の見積もりが取れないものもあるかもしれませんが、基本的には数社から複数社の見積もりを取って、実施していただくという形になりますので、よろしくご審議をお願いします。

【外立会長】

では、事務局で必要なものについては、見積もりを請求してください。

次の提案の「買物等困難者支援事業の周知事業」ですが、これはソフト事業というものになると思いますが。買物等の困難者の支援に関することを皆さんにPRしたいということで作るのでしょうかから、皆さんからご賛同いただきたいと思いますが、よろしいでしょうか。

【委員】

（「はい」の声多数）

【和栗（昌）委員】

地域活動支援事業の名前を入れて作成するというので、承認するのですよね。

【外立会長】

そうです。のぼり旗とかにね。

皆さんに、このような事業を周知するために行うのだから、いいのではないのでしょうか。

先回の研修会が熱を帯びたので、今日は簡単ですが、よろしいでしょうか。

この5件につきましては、皆さんから採点票を記入していただいて、次回の協議会の日取りもありますし、事務局の都合もありますので、5月9日までに届くようお願いいたします。よろしいですか。

【委員】

(「はい」の声多数)

【外立会長】

平成26年度上越市地域活動支援事業(安塚区)の審査については、これでよろしいでしょうか。

【委員】

(「はい」の声多数)

【外立会長】

(2) 安塚区地域協議会としての審議内容についてですが、今回提出はありましたか。

【佐藤次長】

事前の提出議案は特にありませんでした。

【外立会長】

事前になくても、皆さん何かありましたら話していただきたいと思いますが。

【長谷川委員】

地域活動支援事業ですが、これを見ると金額的に100万円ほど余るのですが、2次募集というのは決めなくていいのですか。

【外立会長】

この前の計算で130万円ほど残りますよね。この前の研修で2次募集したらどうかという意見もありましたよね。

これも決めなければいけませんか。

【高橋主任】

次回の地域協議会で残額が決定すると思いますので、その時に審議いただければと思っております。

【外立会長】

次回の協議会で数字がきちんと出ますから、そのときに2次募集について検討しましょう。

ほかになければ報告に入りますが、よろしいですか。

【委員】

(「はい」の声多数)

【外立会長】

4番目の報告について事務局より説明をお願いします。

【佐藤次長】

— 平成26年度 安塚区における主な事業について資料により説明 —

【外立会長】

ありがとうございました。佐藤次長より説明をいただきました。皆さんから、お聞きしたいことがあればお願いします。いかがですか。

【山岸委員】

説明のありました25番の除雪費ですが、凍結防止剤を撒く軽トラック1台だとお聞きしましたが、1台でみんな撒くということですか。3区あるのもう少しお金をつけていただいて、3台用意していただかないと。すぐ買ってほしいというのではないのですが、そういうためにお金をかけていただくというのが、いいと思います。本当に山間地域は、急斜面が多く怖いものですから、大島区にとってもそうだと思うのですが、その辺をお願いできればと思います。

【竹内G長】

以前より要望があったわけですが、今年度予算で、軽トラックに積んで散布するタイプを設置する予定ですが、運行形態等を検討しながらやってみたいと思っておりますので、ご協力をお願いします。よろしくをお願いします。

【外立会長】

1台使ってみて、力がなくてできなかったら、大きいものにするとか。1度使ってみるといいと思います。

ほかに、いかがでしょうか。

ほかになければ、よろしいですか。

【委員】

（「はい」の声多数）

【外立会長】

（１）平成２６年度 安塚区における主な事業についてにつきましては、これで終わります。

（２）避難所の見直しについて事務局より報告をお願いします。

【佐藤次長】

— 避難所の見直しについて資料により説明 —

【外立会長】

ありがとうございました。皆さん、よろしいですね。

【委員】

（「はい」の声多数）

【外立会長】

それでは、（３）緊急消雪促進対策事業の取組みについて説明をお願いします。

【春日G長】

— 緊急消雪促進対策事業の取組みについて資料により説明 —

安塚区の取組状況ですが、機械除雪について、すでに申請をいただいております。４組織ありまして、中船農家組合、信濃坂自治会、朴の木農家組合、上船自治会です。面積は１１２．５aで、事業費が全体で８５１，８００円、市の補助金が３２７，０００円です。

苗代用地までの耕作道の機械除雪ですが、これも４つの事業主体から申請があります。中船農家組合、信濃坂自治会、朴の木農家組合、上船自治会で、延長は１，３００m、事業費が１６０，０００円で、市の補助金が７３，０００円ということになります。

このほか４月２０日が基準日の本田までの耕作道ですが、今集約中で手持ちの資料はありませんが、数組織から申請をいただいております。

説明会を開催するなかで、農家組合長や自治会長から、取り組む時期が遅いということで、ご意見をいただいております。３月中から取り組めるような要綱に改正してほしいという要望をいただいております。これは、昨年度に要綱を制定して２年目となりますが、今年度は終了という状況の中で、来年度に向けて要望として所管課に話をする中で、検討いただくということで考えておりますので、よろしくお願いま

す。

緊急消雪促進対策事業については以上です。

【外立会長】

報告いただきました。何かご意見がありましたら、お願いします。

【中島委員】

この資料にもありますが、基準日ですね。4月1日となっておりますが、和田から上のほうですが、2週間早めて3月15日頃だと何とかかなと思います。農家の方は、慌て者といいますか、3月に入って誰かがすると自分も早くしなければいけないという気になる方がいっぱいいるため、4月1日まで待ってられないというので、私の地域では今年は申請をやめました。基準日が3月中であれば、もっと利用していただけるのではないかと考えております。よろしくをお願いします。

【和栗（喜）委員】

私は別の地域ですが、安塚区でも雪が1番多いほうだと思います。今回の補助事業については、うちの地域もやめました。なぜかというと、苗代の事業の写真を撮るのにもありますし、苗代までの農道の距離等もあります。それから本田までの距離というものもあるが、ちょっとスケールが違うというか、現状と合っていないような気がします。

苗代というのは大抵道路の際にあります。私たちは去年は申請させてもらいましたが、私たちの地域では苗代までの距離というのは1kmありません。昔だと相当ありました。その基準をどのように出しているのかきちんとしてもらいたい。

【春日G長】

昨年、要綱等を見直す中で検討しこのような形になりました。中島委員からもご意見いただきましたが、4月1日ではとても間に合わなく、3月中の実施が補助対象外になってしまうということで、申請をあげなかったというお話をいただきました。やはり取組時期を早くしないと取り組めないということですので、その辺を所管課の農業振興課へ十分伝えた中で、また要綱の見直しを今年も要望していきたいと思います。

【蓑輪所長】

今ほどの件につきまして、私も何人かの方から同じ話を承りまして、先般浦川原区で安塚、大島、浦川原の打ち合わせがありまして、運用の仕方について所管課と十分調整をして、大浦安でそういう状況なんだと、豪雪地なんだと十分に伝えてほしい。予算については、例えば3月25日に除雪をした場合に25年度の予算で対応するの

か、26年度の予算で対応するのかそこも含めて、いろんなご意見がある中で、知恵を出してやってほしいと。大島区の所長からも同様に、田植えがいつだと逆算してくるといつまでに苗代の用意をしないと間に合わない。そういうことから、十分に地域の皆さんの声を繋いでほしいということで、浦川原区の所長のほうに申し入れをしたところでございます。

春日G長のほうからも、そういう事情について所管課に伝えていきたいというお話がありましたが、そのように対応してまいりたいと考えております。どちらの予算を使うとか、文言の整理をどうするとかは、この後の事務処理ですので、今年度は間に合いませんが、次年度の対応につきまして十分皆さんの声を生かしていけるように進めてまいりたいと考えておりますので、対応いただければと思います。

【山岸委員】

今の説明でだいたい分かりますが、何年くらい前だったか、5年くらい前ですかね。木浦前市長にお願いして、安塚区は早くしてもいいですよという許可をいただいた訳なんですよ。市長が代わったからといって、ころころ変わるとおかしなものだから、ご説明できればお願いします。

【外立会長】

それは、そういうことではない。先に除雪してもいいけれども、集落の1か所で1m以上有ればよいということでしたが、去年か今年か、今年から特に。検証するのは市民がしないと駄目だな。産業建設グループの集約も検証を役所でやっても駄目だ。市民がすると問題点がいっぱい出てくる。やはり、これは4月1日でもいいんだけど、1mの積雪が集落であれば3月25日に除雪してもいいだろうし、その代わり早くやって事業費がかかっても補助金はこれだけですよということになってくるわけだから。私たちも実は1町歩近く除雪しています。ビニールハウスが18棟ありますから。どう考えても3月の中旬、多いときは3月に入ってすぐにしなければならぬ。でもこれは、かかった事業費に対していくらではないので。面積等により単価が決まっていますから。そして4月になって1m以上あれば申請する。今までそういう形でしてきたけど、ちょっと今回は細くなりましたもんね。そういうふうに所長から、話を持って行ってもらわないと、私たちは雪降ればしなければならぬ。1ヶ月くらい前にあけておかないと。雪を残して除雪しないとほ場が全部壊れてしまうんです。ハウスの場所でも何でも除雪するとブルドーザーが騒ぐとほ場が壊れてしまうから、50cmや60cm残して除雪して、それを自然に融かして、今年は途中で降ったから全部ピー

ターで飛ばしましたが、そういう形でやっています。ということも少し入れて話を交渉していただけませんか。4月になって除雪したのでは、私たちはその頃もう種まきを始めますから。ハウスも建てられないし、何もできません。1か月前でもいいですが、4月1日に残雪がいくらという形にしてもらおうと助かります。

【蓑輪所長】

形について、ここでお約束はできないと思いますが、本日のご意見を持ち帰りまして、所管課と打ち合わせをしていただくようお願いをしまいたいと思いますので、文言の整理とかお任せをいただきたいと思います。

【外立会長】

それでは、除雪につきましては、そういったことでお願いしたいと思います。

(4) 総務常任委員会所管事務調査について事務局説明をお願いします。

【佐藤次長】

— 総務常任委員会所管事務調査について資料により説明 —

【外立会長】

ありがとうございました。克明に説明いただきました。何か質問等ありますか。

【數井副会長】

今の説明の7ページの中で、処理件数の総数とありますが、聞き逃して申し訳ないのですが、例えば安塚区は総数257件ありまして、処理件数が安塚区で13件、浦川原区で230件というのは、どのような数字ですか。

【佐藤次長】

257件の内訳ということではなくて、3月31日現在で受け付けたのは257件あります。その時点で処理が完了していたのは243件で、その内13件が処理できていなかったということになります。

【蓑輪所長】

例えば安塚区総合事務所で、市道の舗装が剥がれているから直してくれと自治会長なり、付近の住民から連絡をいただいて現場を見に行きますが、例えば簡単な常温合材を持って行って穴埋めする程度で終わりましたというのは、ここで完了なんです。一応、こういうことをやりましたということで報告は浦川原区にしますが、安塚区で処理は終わりました。それ以外は浦川原区に報告して、浦川原区で業者に指示をして直させたとか、あるいは国県のものもありますが、繋いで終わったとか、申請者のところに答えが戻ったとか、そういう形の数の違いというふうにご理解ください。

【外立会長】

ほかにありませんか。

【和栗（昌）委員】

去年の春に春先除雪が終了した段階で、うちの脇の欠損部分について早急に修繕してほしいという話をしましたが、その時点で各市道のほうへは回って直します、という話でしたが、去年1年間で直っていないところもありますし、もうすでにこれから雨が降ります。そういう部分をできるだけ早いうちに修繕していただきたいと、こんな風に思いますのでよろしくお願いします。要望です。

【竹内建設G長】

職員でも4月下旬までに回らせてもらったのですが、その後業者にも春先除雪が終わるので、5月にパトロールしてもらうように、見つけたら直してもらうように話してあります。除雪業者の責任ではなくて市の責任である場合もあります。例えばマンホールが上がっていたとか、それは市と相談してやってくださいと連絡させてもらってありますので、もしまた漏れていたら、お聞かせいただきたいと思います。よろしくお願いします。

【和栗（昌）委員】

できれば現場等を回る場合は、自治会長をとおして危険箇所を事前に把握しておくことも必要かなと思います。

【蓑輪所長】

除雪の後の修繕の関係ですが、私も4月に参りまして、いろいろ回らせていただいているなかで、業者で目ざとく路肩の踏み荒らしの修繕をしている業者もありましたし、これはどう見ても除雪の被害だなと思うもので手がついていないものもありました。職員の災害パトロールの訓練をするときに、今回は除雪の被害と思われるものについて確認して回ってくださいとお願いをして、写真を撮ったり図面におとしたりという作業をさせていただいて、浦川原区に報告しております。また、自治会長あるいはどなたでもお気づきの点があれば総合事務所に声をかけていただければ、担当が現場を見させていただきますので、どうぞ気軽に声掛けをしていただきたいと思います。

どうしても除雪ですので、あまり時期が遅くなってから、これは除雪だというようなことを主張しても、非常に難しい場面もあります。ですから、雪消え間近に見に来いというようなのが、一番争わずに間違いないねという判断がくだされるかと思しますので、時期を失しない範囲で声掛けをいただければありがたいと思います。もちろ

ん浦川原区の職員もパトロールしております。先般、ある自治会長からは、我々も気づかなかったんだけど穴があいているところに、ポールを立ててもらって助かったとありがたいお言葉もいただいております。職員は一生懸命回っておりますが、目こぼしもございますので、声掛けをいただきたいなということをお願いします。

【外立会長】

坊金線は路肩の土つけなど早かったです。集落でしようと思ったのですが。

そういう企業もおられるし、所長の指導も行き届いているのだろうと思いますが、一回目こぼしすると何回もこぼれるかもしれませんので、一つよろしくをお願いします。

【山岸委員】

道路の路肩の土がだいぶなくなっているのですが、こういったのはどこに言えばいいのですか。市道です。

【竹内建設G長】

また、目こぼしもあるかと思っておりますので、また教えていただきたいと思います、よろしくをお願いします。

【佐藤次長】

本日は追加資料があつたりして、手元が煩雑になって申し訳ありません。まだ説明していない部分がありました。資料4の次の紙、参考資料です。

— 職員配置図、参考資料により説明 —

【外立会長】

皆さんのほうで、ほかにありませんか。

なければ、次の（5）地域協議会だよりの発行についてということですが、よろしいですか。

【委員】

（「はい」の声多数）

【外立会長】

前は、窓側の班でしたので、今回は廊下側の班でお願いします。

【石野委員】

地域協議会が終わったら、打ち合わせをお願いします。

【外立会長】

そのほかなければ、次回はどういたしましょうか。

【外立会長】

それでは、次回は5月19日（月）午後6時から開催いたします。

今回はこれで閉じたいと思います。

どうもありがとうございました。

9 問合せ先

安塚区総合事務所 総務・地域振興グループ TEL : 025-592-2003

E-mail : yasuzuka-ku@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料もあわせてご覧ください。